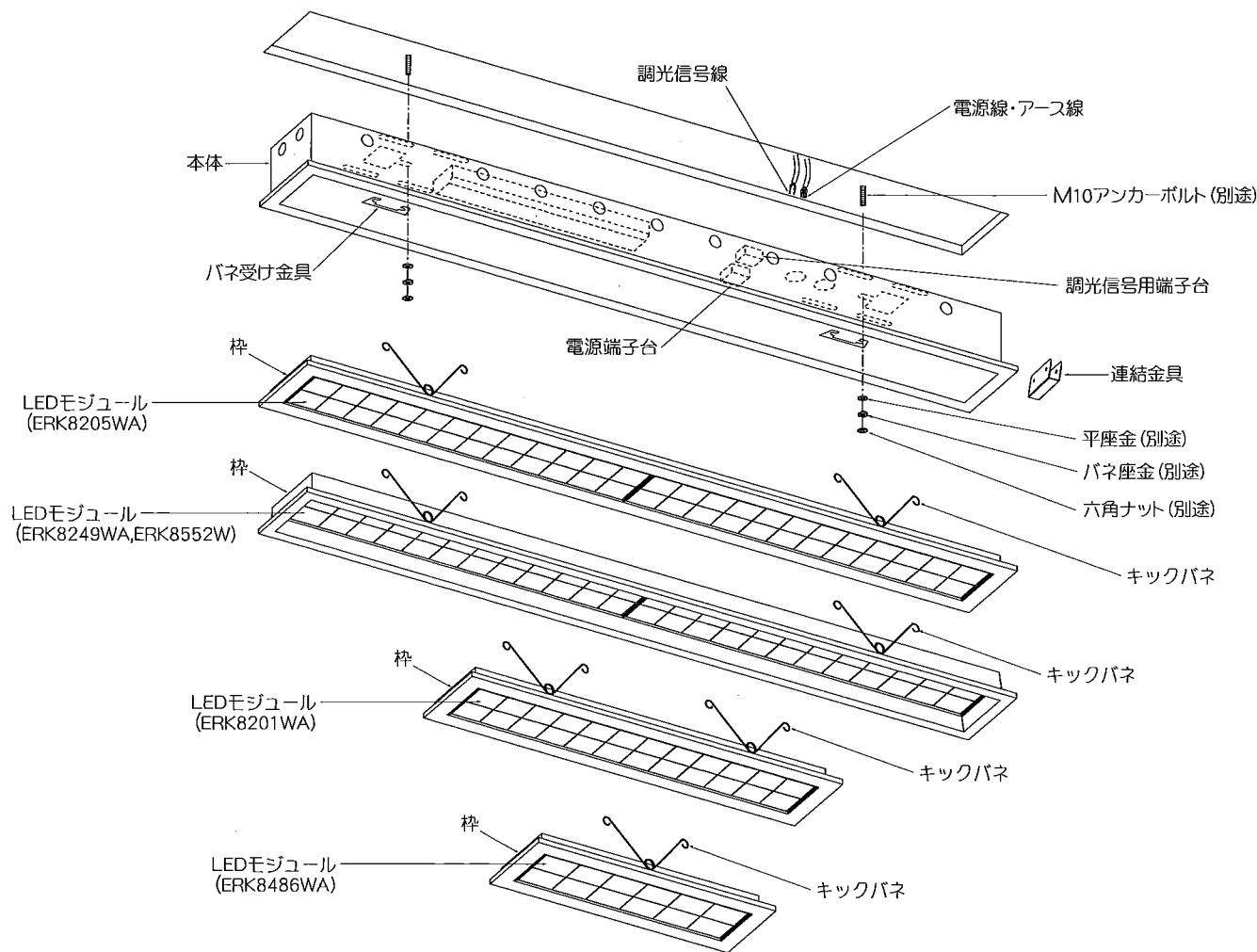


## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象化した共通部品図です



## ◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK8205WA	ナチュラルホワイトタイプ (グリッドモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	638mA	62.1W
					200V	328mA	60.8W
					242V	283mA	60.7W
ERK8249WA	ナチュラルホワイトタイプ (グリッドモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	526mA	51.3W
					200V	269mA	50W
					242V	231mA	49.5W
ERK8201WA	ナチュラルホワイトタイプ (グリッドモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	318mA	31.3W
					200V	168mA	30.6W
					242V	147mA	30.6W
ERK8486WA	ナチュラルホワイトタイプ (グリッドモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	173mA	17.2W
					200V	91mA	17.2W
					242V	87mA	17.4W
ERK8552W	ナチュラルホワイトタイプ (グリッドモジュール)	ベース	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	460mA	45W
					200V	242mA	44W
					242V	212mA	44W

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## ■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

## ◆適合LEDモジュール

型番	ランプ型番	灯数	配光	ランプ色温度	寸法
ERK8205WA	GHP24M-T840B	2	ベース	4000K	580mmタイプ
ERK8249WA	GHP20M-T840B	2	ベース	4000K	580mmタイプ
ERK8201WA	GHP24M-T840B	1	ベース	4000K	580mmタイプ
ERK8486WA	GHP12S-T840B	1	ベース	4000K	290mmタイプ
ERK8552W	GHP24M-T840B	2	ベース	4000K	580mmタイプ

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

## ◆LED光源について

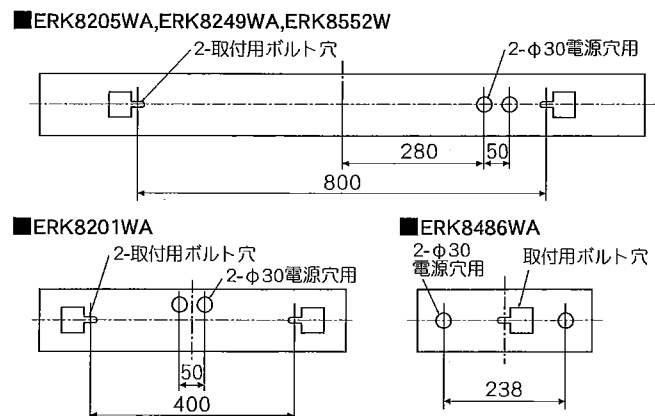
・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

## ◆適合信号制御器(別売)の接続台数

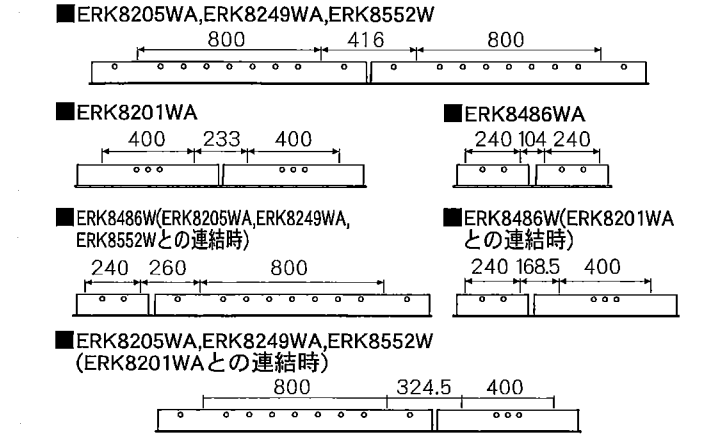
型番	適合信号制御器	定格電圧	接続台数(※)	調光範囲
ERK8205WA	X-239W・X-239WA	AC100V	6台(50台)	10~100% 連続調光
		AC200V	3台(50台)	
		AC242V	2台(50台)	
ERK8249WA	X-239W・X-239WA	AC100V	9台(50台)	
		AC200V	4台(50台)	
		AC242V	3台(50台)	
ERK8201WA	X-239W・X-239WA	AC100V	11台(50台)	
		AC200V	5台(50台)	
		AC242V	5台(50台)	
ERK8486WA	X-239W・X-239WA	AC100V	23台(50台)	
		AC200V	11台(50台)	
		AC242V	9台(50台)	
ERK8552W	X-239W・X-239WA	AC100V	9台(50台)	15~100% 連続調光
		AC200V	4台(50台)	
		AC242V	3台(50台)	

※( )内は信号供給のみの接続台数です。  
・自動調光制御システム(レップ・サーバー)をご使用の場合は、RX-121WまたはRX-122Wの取扱説明書を参照ください。

## ◆取付寸法



## ■連結取付の場合 ボルト施工ピッチ



## ◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

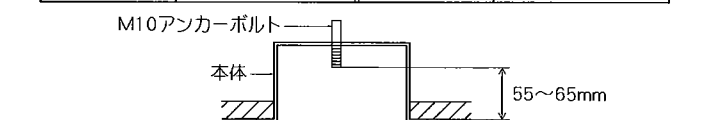
2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

- 指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴をあけてください。
  - 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
  - 六角ナット、スプリング座金、平座金は別途ご用意ください。
  - 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、スプリング座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
- ※ 本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締め付けをおやめください。

	埋込穴寸法		埋込穴寸法
ERK8205WA ERK8249WA ERK8552W	120×1200±2	ERK8201WA	120×615±2
		ERK8486WA	120×315±2

## N台連結の場合

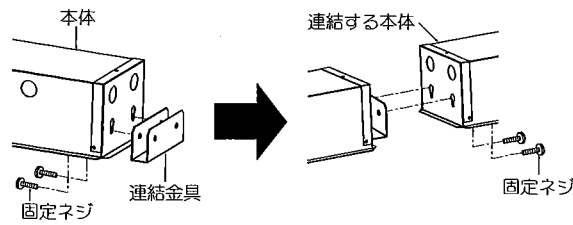
	埋込穴寸法		埋込穴寸法
ERK8205WA ERK8249WA ERK8552W	120×(1216×N)-16	ERK8201WA	120×(633×N)-18
		ERK8486WA	120×(344×N)-29



△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

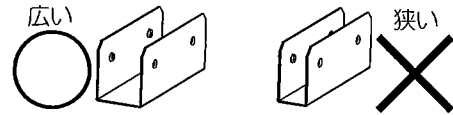
<連結取付けの場合>

- 付属の連結金具を合わせ、付属の固定ネジ(2個)で取付けてください。
- 連結する本体にアンカーボルト施行後、連結金具を固定して下さい。付属の固定ネジ(2個)で取付けてください。

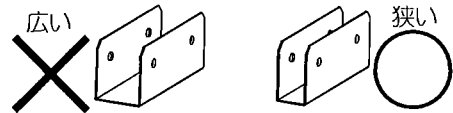


⚠ 取付部の強度が不十分な場合、埋込穴寸法が大きい場合は、器具落下・光モレの原因となります。

- ERK8486WA同士を連結する場合は、付属している2種類の連結金具の内、幅の広い連結金具を使用してください。

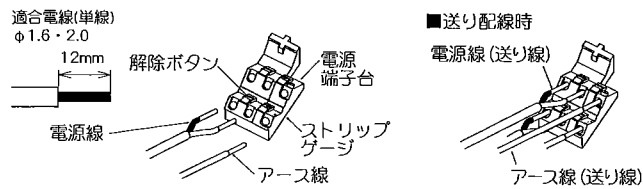


- ERK8486WAをERK8205WA、ERK8249WA、ERK8552W、ERK8201WAと連結する場合は、ERK8486WAに付属している2種類の連結金具の内、幅の狭い連結金具を使用してください。



3. 電源線を電源用端子台に接続してください。

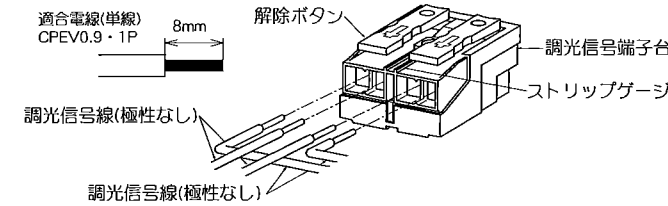
- 電源線はストリップゲージ長12mmにおいてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。
- 送り配線をする場合は、電源線に保護チューブを付けて、送り配線が直接電源ユニットに当たらないようにしてください。



⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

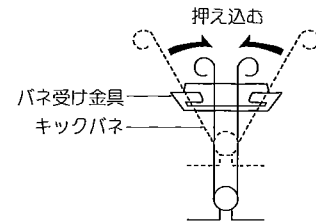
4. 信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。
- 調光信号線はストリップゲージ長8mmにおいてください。
  - 調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
  - 使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

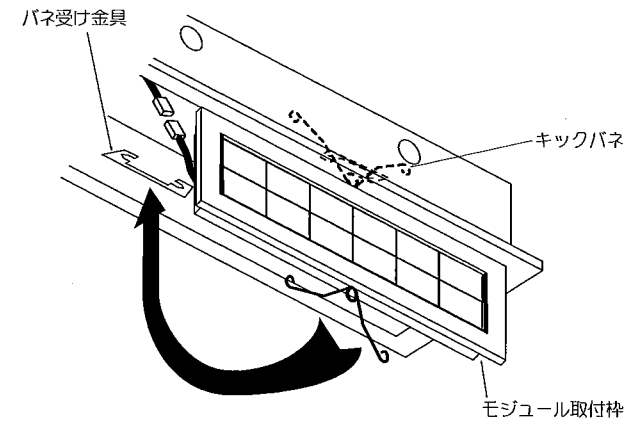
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 枠のキックパネを抑えて本体のパネ受け金具に挿入し、枠を押し上げ本体に取付けてください。  
※キックパネを強くはじくと、パネルの破損の原因となります。

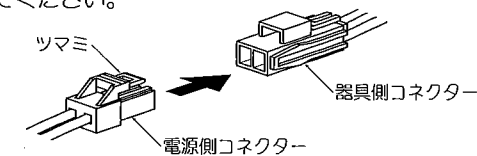


⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

6. LEDモジュールを取付けた状態のモジュール取付枠のキックパネを片側のみパネ受け金具に挿入します。



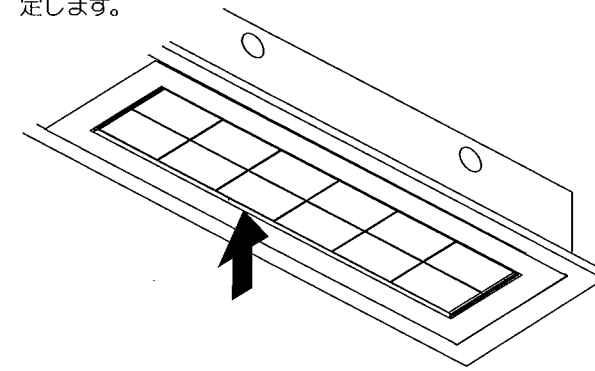
7. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

ERK8205WA-T 2版

8. 残りのキックパネをパネ受け金具に挿入し、枠に取付け固定します。



⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。

9. 取付け後、点灯しない場合は、コネクタが外れていないか確認ください。コネクタが外れている場合は、器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。

◆LEDモジュール交換方法

- ・LEDモジュールは補修交換が可能です。枠内に取付されているLEDモジュールを取りはずし、新しいものと交換してください。

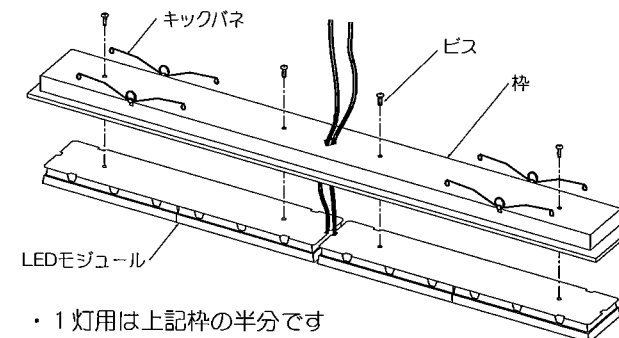
1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

2. 枠を取りはずしてください。  
(前ページの各部の名称を参考にしてください。)

3. 枠側と器具本体のコネクタを取りはずしてください。

4. LEDモジュールは補修交換が可能です。LEDモジュール取外しの際は4カ所のビスを外し(1灯の場合は2カ所)、枠から取外してください。  
取付けの際は、ビスでしっかりと固定してください。



・1灯用は上記枠の半分です

⚠ 取付けが不完全な場合、器具落下の原因となります。